



9/13(土) けやきの杜フェスティバル「オオクワガタ販売会」

大子町で開催された森林環境教育イベント「けやきの杜フェスティバル」で、森林科学コースの生徒たちがオオクワガタの販売会を実施しました。「黒いダイヤ」と呼ばれるオオクワガタは、野生個体の減少により準絶滅危惧種に指定されている貴重な昆虫です。生徒たちは課題研究の一環として、日々の温度管理やデータ記録を徹底し、何カ月もかけて丹精込めて飼育してきました。

会場では、立派に成長した個体を前に子どもたちが「すごく大きい!」と歓声を上げ、生徒たちも誇らしげな笑顔を見せていました。森林の大切さと生命の尊さを伝える、心温まる一日となりました。



9/26(金) 表彰伝達式・前期終業式

前期の締めくくりとなる表彰伝達式および終業式が実施されました。表彰伝達式では、各種検定試験の合格者および部活動・クラブ活動で優秀な成績を収めた生徒に賞状を授与しました。終業式では、教頭が「社会性を身につける」をテーマに訓話を行い、規範意識の重要性と他者への配慮について話しました。前期の成果と課題を踏まえ、後期の良好なスタートを呼びかけました。



10/1(水) 「地域おこし弁当」販売会

大子町役場で、総合学科の1年生が地域飲食店と共同開発した「地域おこし弁当」6種類の販売会を実施しました。事前予約をした役場職員に、生徒たちが弁当を手渡して販売しました。生徒たちは、使用した地域食材や調理方法について説明を行い、地域産品のPRに取り組みました。



10/10(金) ~ 10/11(土) 輝流祭

10月10日(金)、「最高の仲間と最高の青春を!」をテーマに第12回輝流祭が開幕しました。

初日は開祭式から始まり、1年生による地域おこし弁当のPR、2年生によるお土産販売のPRが行われました。生徒会主催のクイズ大会では全体で盛り上がり、各クラスのアピールタイムでは工夫を凝らした発表が続きました。午後からは翌日の一般公開に向けた準備が本格化し、一部の模擬店では早くも販売が開始されました。

10月11日(土)は一般公開日となりました。文化的な発表として、実習活動の写真展示やポスター発表、生徒作品の展示、お化け屋敷などが行われました。模擬店エリアには生徒たちが考案した多彩なメニューが並び、PTAの保護者の方々には鮎の塩焼きや常陸牛の牛串を提供していただき、「らくだマーケット」の皆様には出店という形でご協力いただきました。

雨天にもかかわらず、多くの来場者にお越しいただきました。特に、町内の事業者と協働で開発した「地域おこし弁当」と「お土産」は地方創生の取り組みとして注目を集め、長い行列ができる盛況ぶりでした。生徒たちは一日を通じて来場者への対応や運営に全力で取り組みました。

ご来場くださった皆様、そしてご協力いただいた地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

